

公益社団法人愛知県医師会 第28回(定例)理事会議事録

開催日時：令和元年12月19日(木) 午後2時30分～午後4時40分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／市川 朝 洋 杉 田 洋 一

理 事／伊 藤 健 一 加 藤 雅 通 大 輪 芳 裕 西 山 朗 檜 尾 富 二

 樋 口 俊 寛 瀨 瀨 雅 明 細 川 秀 一 野 田 正 治 林 義 久

 浅 井 清 和 田 那 村 收 小 出 詠 子 渡 邊 源 市

監 事／川 上 雅 正 野 口 良 樹 横 井 隆

代議員会議長／服 部 達 哉

代議員会副議長／伊 藤 宣 夫 山 本 楯

欠席者

副会長(代表理事)／城 義 政 理 事／湯 澤 由 紀 夫

議事録作成者 加 藤 結 花

※樋口理事遅刻及び細川理事離席のため、承認事項2については出席者23名(うち理事15名)にて審議した。細川理事復席により、承認事項3以降については出席者23名(うち理事16名)にて審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者23名(うち理事17名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

- ① 中日新聞社(東京本社取締役広告局長 飯田義典)主催の中日健康セミナー
[R2.2/9(日)]の後援について

②名古屋骨を守る会(会長 鈴木敦詞：藤田医科大学内分泌・代謝内科学教授)主催の第34回名古屋骨を守る会講演会〔R2. 2/16(日)〕の後援について

③NPO 法人愛知県難病団体連合会(理事長 下前君夫)主催のRDD(Rare Disease Day) 2020 in あいち〔R2. 2/23(日)〕の後援について

榎尾理事より説明され、上記1-(1)-①～③について一括承認を求め、承認された。

(2)一宮市医師会(会長 重村元嗣)主催の令和元年度一宮市医師会健康教育講座〔R2. 3/29(日)〕への後援について

榎尾理事より説明され、承認された。

(3)一般社団法人名古屋市医師会(会長 服部達哉)主催の令和元年度予防接種事業に関する伝達講習会〔R2. 1/19(日)〕の共催及び講師派遣依頼について

榎尾理事より説明され、共催及び講師に本会の浅井理事を派遣することが承認された。

(4)愛知県警察本部(刑事部 捜査第一課長 警視 萩原生之)主催の検視講習〔R2. 2/5(水)〕への講師派遣について

榎尾理事より説明され、講師として、本会の細川理事(本会警察部会副部長)及び本会警察部会の小林勝正副部長を派遣することが承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1～3の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。加藤理事より、No.3については集客及び入会促進に結びつく内容の企画を要望され、伊藤理事は、今回内容を刷新し、東海北陸厚生局長より「JICA」についての講演、愛知県地域医療支援センター内海センター長より「専門医制度」についてご講演をいただく予定であると答えられた。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	R2. 1/20(月)	愛知県医師会地域医療政策研究機構委員会	5階医師連盟会議室	伊藤理事 小出理事
2	R2. 3/10(火)	生涯教育委員会	804会議室	田那村理事 浅井理事
3	*R2. 4/25(土)	愛知県医師会 研修医ウェルカムパーティ	ANA クラウンプラザホテルグランコート名古屋	伊藤理事 小出理事

3. 台風被害による被災医療機関等に対する支援について

榎尾理事より説明され、各地区医師会からの支援金 15,655,000 円、本会から 100 万円を支援し、合計 16,655,000 円を日本医師会に振り込むことが承認された。

4. 人事案件について

榎尾理事より、本件は人事案件であるため、本会議の最後に諮ると発言され、了承された。

5. 事務局 PC 端末の入れ替えについて

浅井理事より、Windows7 のサポート終了に伴い一部リース契約を終了し、Windows10 の端末を導入すると説明され、横河レンタ・リース株式会社に発注することが承認された。

—協議事項—

6. 愛知県医療勤務環境改善支援センター運営事業の受託について

柵木会長より、内容については冒頭挨拶で話したため割愛すると発言され、事業の受託について意見交換を行い、来年度の事業受託が承認された。

7. 公益社団法人愛知県医師会選挙規則の一部改正(案)について

榎尾理事より、12月13日(金)に開催された定款諸規程等検討委員会において、愛知県医師会会員数の増加に伴い、公益社団法人愛知県医師会選挙規則第7章第51条の変更等について意見交換を行った結果、日本医師会代議員及び同予備代議員数の変更、定数1名を各団体に1枠割当てることが承認されたと説明され、3月21日(土)に開催される第185回(臨時)代議員会にて上程することが承認された。

8. 難病研究者表彰(案)について

榎尾理事より説明され、令和2年3月21日(土)に開催される第185回(臨時)代議員会にて、4名の先生方の表彰を行うことが承認された。

9. 会員表彰(案)について

榎尾理事より説明され、令和2年3月21日(土)に開催される第185回(臨時)代議員会にて、3名の先生方の表彰を行うことが承認された。

10. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日本医師会理事会〔12/17(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、理事打合会の 1. 「薬機法改正を望む」について 2. 保険業法に基づく特定保険業の研修について 3. 救急医療に対する特別交付税制度について 4. 北海道議会新庁舎並びに道庁本庁舎敷地内全面禁煙を求める署名活動について報告された。また、理事会の議事については、特に報告する案件はなかったと補足された。

2. 日医第 10 回医師の働き方検討委員会〔12/11(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

市川副会長より、評価機能、医療勤務環境改善支援センター、地域医療支援センターの連携について報告された。評価機能は中央に事務局を据え、ブロック単位で地方に事務局を置くという流れであり、勤改センターは、衛生部局、地域医療支援センターの 3 つが中心となり動くという構造を考えていると説明された。また、モデル的に評価機能を 500 床規模の高度急性期・急性期を担う医療機関の協力を得て、書面・ヒアリングによる評価を実施した。試行後、協力医療機関から提出資料の準備に手間がかかるため、負担軽減の配慮等のフィードバックがあった。このことにより、厚労省では研究班を立ち上げ、更なる検証を行う予定であると説明された。基本的に勤改センターの立ち位置は、県の組織の一部で機能評価にほど遠く、医療の実態には関わっておらず、医師会が運営しなければ動かないと補足された。

3. 日医広報委員会〔12/12(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

杉田副会長より、生命を見つめるフォト&エッセーについて協議がなされたと報告された。エッセー部門では応募数を鑑み小学生の部を廃止し、文部科学省から後援をいただくことにより、中高生の部の応募を増やすこととなった。また、フォト部門はマンネリ化してきたこともあり廃止とし、予算を他のコンテスト開始に充てるか、エッセー部門の応募につながる施策を展開することにあてることとなったと報告された。最終決定は、横倉会長、共催者との話し合いによると補足された。

4. 厚生労働科学研究死因究明等の推進に関する研究 研究会議〔12/13(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

細川理事より、平成 30 年度研究の結果と令和元年度の研究計画について報告がな

された後、討議事項では、「Ai」欄、「捜査機関における検視等」欄の新設について、死亡診断書の書式の変更について検討した。また、電子化に向けた検討は、オンラインにて行政に届け出ることのメリット、デメリットについて、死亡診断書作成ソフトの開発について検討したと説明された。野田理事より、死亡診断書の統計扱いは厚労省、書式の取決めは法務省である。厚労省で議論しても法務省の了承を得ない限り変更できないため、法務省への働きかけをお願いしたいと依頼された。

5. 日医令和元年度女性医師支援担当者連絡会〔12/8(日)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

小出理事より、昨年度より、全国の各ブロック代表による報告と大学・学会代表による報告を合同で開催していると説明され、冒頭、日本医学会連合門田会長の挨拶の中での「女性医師だけを支援する、という発想から進まなければならない」という発言を得て、多様性を認めた働き方の必要性和問題点、とりわけ新専門医制度に対する問題提起が各方面からなされたと報告された。また、日医女性医師センターの主軸事業であるバンクの事業拡大を厚労省と検討中であるとの報告があったと説明された。

6. 日医男女共同参画委員会〔12/13(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

小出理事より、冒頭、今村副会長より、働き方改革について厚労省における議論の現状報告があり、今回の診療報酬に関しての言及もあったと報告された。また小玉常任理事から、女性医師について議論する場所はこの委員会が主であるが、医局によるコントロールが以前のような状況ではなくなった今、多様性のある医師全体の働き方を考えていかねばならないために、男女共同参画事業の見直し等も考慮していく必要があるとの発言があったと説明された。また、会長諮問に対する答申の作成に着手したと補足された。

【本会関係会議について】

7. 保険医協会との懇談会〔12/17(火)〕について

(5階医師連盟会議室)

大輪理事より、保険医協会から医療・社会保障等をめぐる動向、診療報酬、審査・指導問題、地方自治体をめぐる動向、税問題について解説され、議論した。また、県医師会からは地域医療構想、愛知県医師連盟医政活動研究会〔12/7(土)〕等について解説し、議論したと報告された。

8. 定款諸規程等検討委員会〔12/13(金)〕について

(802会議室)

樫尾理事より、協議事項No.7と併せ説明済みであるため割愛すると発言された。

9. 学校保健部会学校健診委員会〔12/10(火)〕について

(6 階研修室)

瀨瀨理事より、愛知県小児科医会より提出された要望書について対応を検討し、名古屋市医師会や名古屋市学校保健会にて名古屋市教育委員会等へ働きかけていただくこととしたと説明された。

10. 広報委員会〔12/11(水)〕について

(501 会議室)

瀨瀨理事より愛知医報のトップ掲載予定や表紙掲載写真等について検討し、広告・栄かいわいへの投稿についてはすべて承認したと報告された。また、愛知医報1月1日号表紙「謹賀新年」のフォントを決定したと説明された。

11. 認知症地域医療研修検討委員会〔12/16(月)〕について

(501 会議室)

野田理事より、認知症サポート医フォローアップ研修及び認知症疾患医療センター地域連携担当者向け研修会における意見交換会の時間配分について検討が行われ、困難事例に加え地域での課題についてのフリーディスカッションを行うこととなったと報告された。また、認知症サポート医の手引き及び活動事例集の作成について検討が行われ、活動していない医師が活動するきっかけとなるような内容にすべきとの意見が出されたと説明された。

12. 愛知県広域予防接種事業運営委員会〔12/16(月)〕について

(5 階医師連盟会議室)

浅井理事より、間違い報告5件について議論し、医療機関・行政向けのコメントについて意見が出されたと報告された。また、令和2年10月より定期接種化されるロタウイルスワクチンについて「第15回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会」の資料をもとに概要説明を行ったと説明された。

13. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記のNo.1～No.7の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。野田理事より、No.4の講演5については、市と病院との契約により、看護師が病院に席をおいたまま市立の特別支援学校へ出向し、医療的ケア児の看護の状況についての講演で、このような例は全国でも初めてであり、全国から見学に来ている状況にあると説明された。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	12/10(火)	健康教育講座	148名	瀨瀨理事 細川理事

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
2	12/11(水)	令和元年度かかりつけ医等アルコール依存症対応力向上研修会	33名	西山理事 樫尾理事
3	12/14(土)	BLS&AED 講習会	51名	細川理事 瀬瀬理事
4	*12/14(土)	令和元年度 西三河南部小児在宅医療講習会	70名	野田理事 林理事
5	12/14(土)	医療安全に関する講習会	74名	渡邊理事 樋口理事
6	12/15(日)	令和元年度 かかりつけ医等心の健康対応力向上研修会	39名	西山理事 樫尾理事
7	12/17(火)	産業医研修会	70名	西山理事 樫尾理事

【行政、その他関係団体等会議について】

1 4. 愛知県医療審議会〔12/16(月)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

柵木会長より、医療体制部会で承認されたことが医療審議会に上がってくると説明され、外来医療計画の原案、医師確保計画の原案については、医療体制部会の報告にて既に報告済みのため割愛すると発言された。

1 5. 支払基金幹事会〔12/11(水)〕について

(支払基金主催：支払基金)

杉田副会長より、審査業務の効率化、質の向上化を図るため、保健医療機関等から請求されたレセプトの診療内容に疑義が生じた項目等についてコンピュータチェックを実施している。診療報酬等の取扱いが変更となった場合は、適宜公開事例を更新すると説明された。また、コンピュータチェックによる公開事例数、全国、愛知県の原審査(医科)の状況等について報告された。

1 6. 第2回愛知県ギャンブル等依存症対策推進計画策定会議〔12/13(金)〕について

(愛知県主催：愛知県庁本庁舎)

西山理事より、議題(1)愛知県ギャンブル等依存症対策推進計画策定ワーキンググループにおける検討状況については、ギャンブル依存症が疑われる人の割合は、成人人口の0.8%と推測されていると報告された。(2)愛知県ギャンブル等依存症対策推進計画の策定については、素案を検討策定した発症予防、進行再発予防及び回復支援、依存症対策の基盤整備、多重債務問題等への取組について検討し、策定案が承認されたと説明された。その他、貸付自粛制度について説明された。

17. 日本医師会医療秘書認定試験対策特別講義 [12/10(火)] について
(あいちビジネス専門学校主催：あいちビジネス専門学校)
樋口理事より、第40回日本医師会医療秘書認定試験[令和2年2月2日(日)実施]の特別講義を行ったと報告された。
18. 学校給食における食物アレルギー対応に関する検討委員会 [12/16(月)] について
(愛知県主催：愛知県東大手庁舎)
瀬瀬理事より、まずは本年度の調査結果について報告があり、その後エピペン使用例(本年度34例)、ヒヤリハットの事例検討などが行われたと報告された。
19. 愛知県CKD対策協議会普及啓発専門部会 [12/16(月)] について
(愛知県主催：愛知県東大手庁舎)
瀬瀬理事より、本年度実施された慢性腎臓病対策協議会の取り組みについて報告があり、その後来年3月1日にSMBCパーク栄で行われるキャンペーンの役割分担などについて検討されたと説明された。
20. 令和元年度第2回愛知県介護労働懇談会 [12/16(月)] について
(公益財団法人介護労働安定センター愛知支部主催：住友生命名古屋ビル)
林理事より、介護分野における生産性向上支援について、介護福祉士のトピックスについて、外国人労働者の雇用の現況について説明がなされたと報告された。

【その他事項について】

21. 公衆衛生事業功労者表彰(日本公衆衛生協会長表彰)について
檜尾理事より、村山 憲先生、山口 茂先生、稲垣克久先生、高橋昌久先生が受章され、表彰式は令和2年2月26日(水)大手町サンケイプラザ(東京都千代田区)にて行われると説明された。
22. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

令和元年12月19日